

原発事故からの避難者と地元住民が出あい、つながっていく会です。



## 第25回 避難者交流会 in 豊中

放射能被害を避けるために関西で何ができるかを皆で考えます。

—— 原発事故から5年目 ——

住民は、個人として尊重されているか？

### 避難者のお話を聞く会+

午後 2:00~4:30

▼福島原発過酷事故から5年目、いまだに事故原因も究明できず、収束もできず、被災者の平穏な暮らしは奪われたまま。健康被害・健康不安は限りなく続く。なのに政府・電力会社は再稼働に向けてひた走る。それも事故が起きることを前提に。

今回は親子3人で東京・千代田区から避難されたお父さんの話を聞きます。

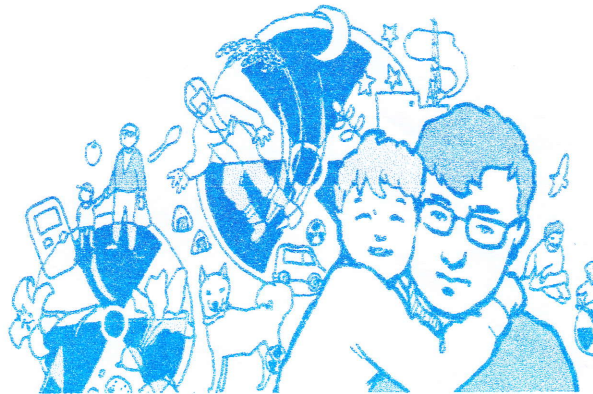
政府に対する人々の信頼が大きくゆらいだ今、市民は自らの行動の判断基準を何に求めたらいいのか？「みんなと違う」ことをしようとした時のこの居心地の悪さは何なのか？一緒に考えましょう。

▼同じ部屋で、昨年11月の福島訪問で撮ってきた福島現地の写真展示もします。

### “福島の今”写真展

午前 10:00~午後 2:00 【無料】

今も不安定な生活、でも子供の成長は早い...



# 1月31日(日)

お話し会 午後2:00~4:30

写真展 午前10:00~午後2:00

会場

とよなか男女共同参画推進センター すてっぷ・セミナー室 A-B  
(阪急豊中駅前エトレ豊中5階)

お話し会参加費; 300円 ※避難者は無料

申込み・問合せ先

★当日参加も可能ですが、出来れば  
事前に予約をお願いします。

\*保育: 同室にお入りください

板橋; Tel 070-6921-5540

中井; Tel 090-6324-6971

メール; [9jou-forever@luna.zag.jp](mailto:9jou-forever@luna.zag.jp)

\*主催: 放射能から豊中の市民・子どもを守る会

<http://nonuketoyonaka.blog.fc2.com/>

とよなかすてっぷ

エトレ豊中ビル・5階

